

会社説明会

平成26年6月期第2四半期決算

- I. 第2四半期と見通し
 - II. 長期プラン
 - III. 中期の方針
- 参考: 直近3期ハイライト



平成26年3月7日 於 ホテルセンターザ博多

(株)福山コンサルタント

証券コード: 9608

I. 第2四半期と見通し

1. 事業と体制

▼ 事業の概要

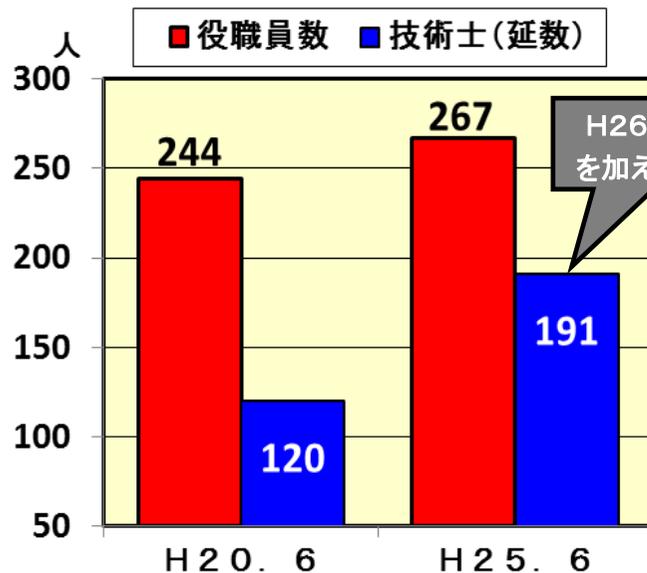
分野	当期受注業務の一例
交通系	首都高工事中交通対策、TDL周辺交通渋滞対策
ストックM	復興支援道路網／東九州自動車道等計画・設計
リスクM	構造物老朽化対策、中央(リニア)新幹線耐震解析
環境M	東京外かく環状道路／再生可能エネルギー関連
建設M	三陸沿岸道路PPP、釜石市復興(高台移転)事業CM

道路部門売上高

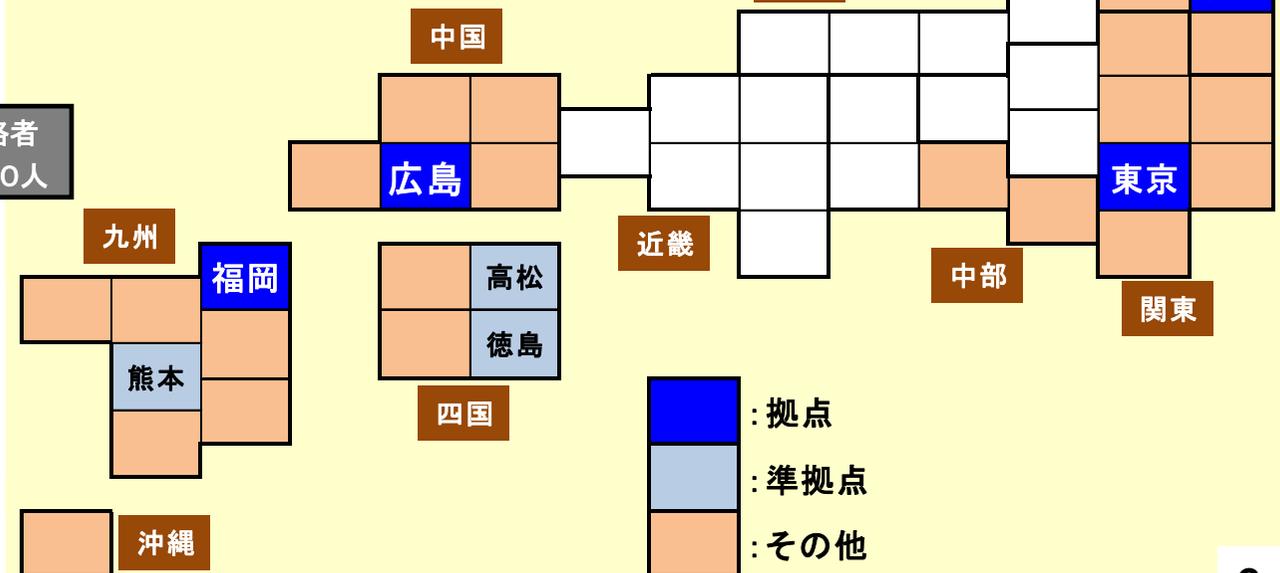
業界4位

(国土交通省 24年度)

▼ 役職員／技術士(単)



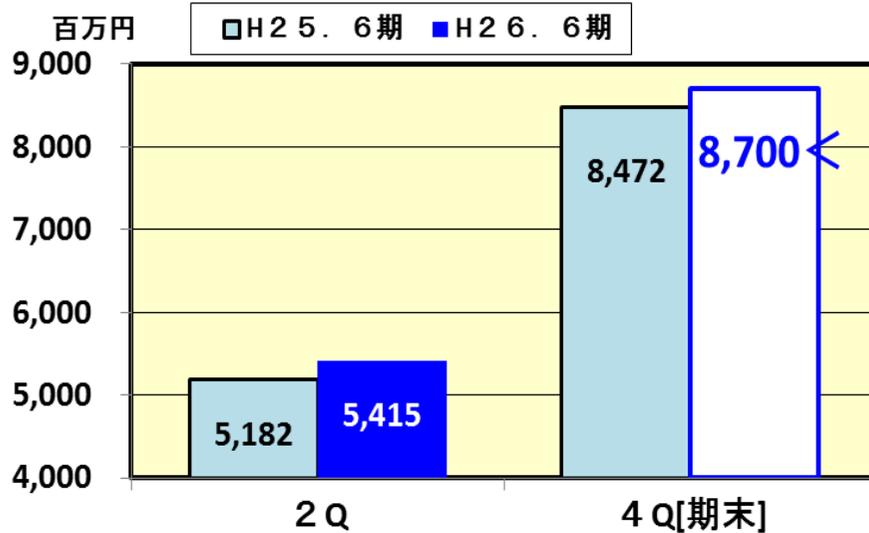
▼ 事業所配置(連)



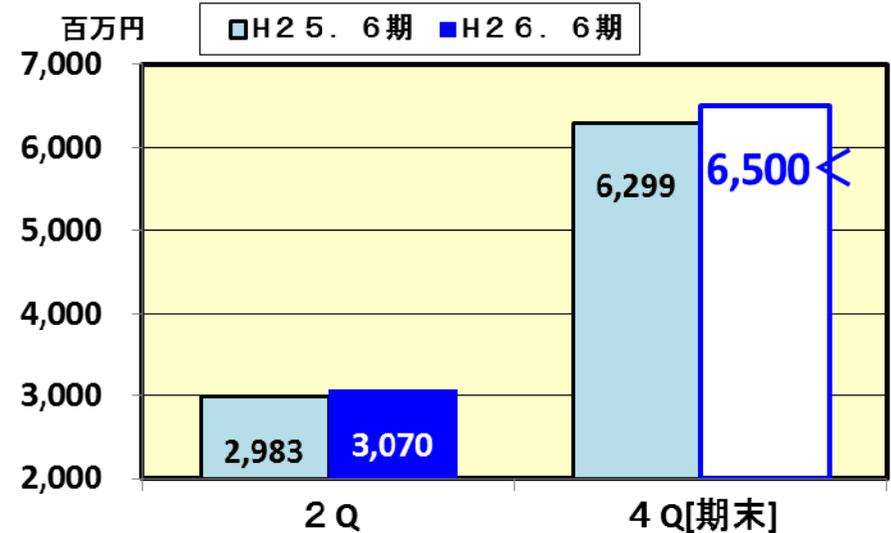
I. 第2四半期と見通し

2. 受注高／生産高

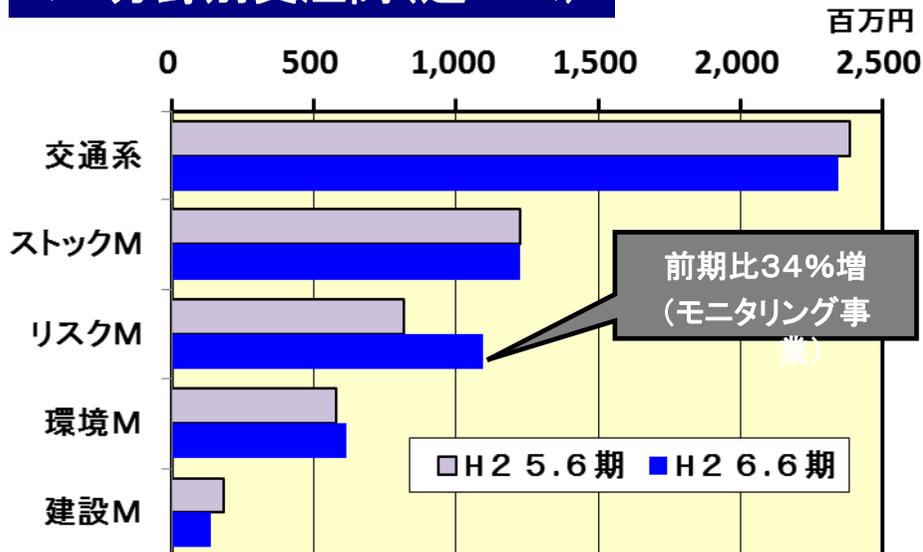
▼ 受注高(連)



▼ 生産高(連)

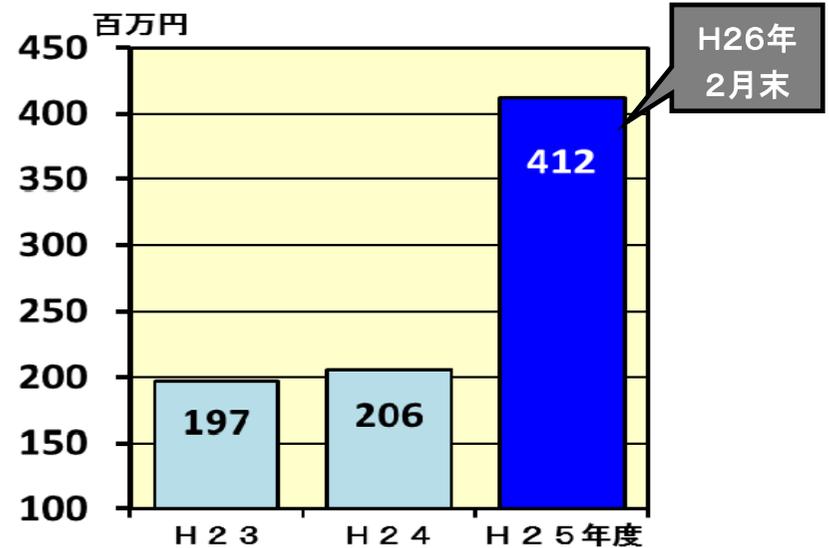


▼ 分野別受注高(連:2Q)



▼ モニタリング事業

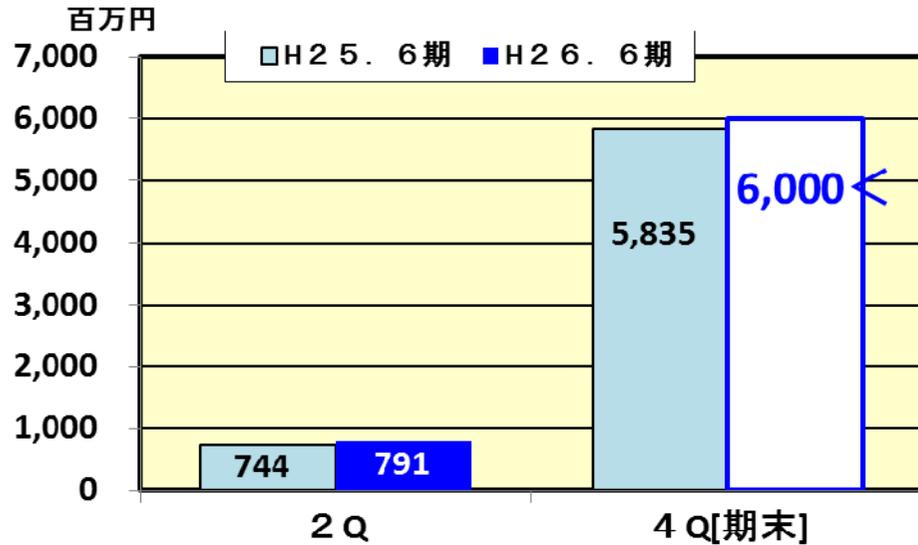
* 構造物の劣化・老朽化対策



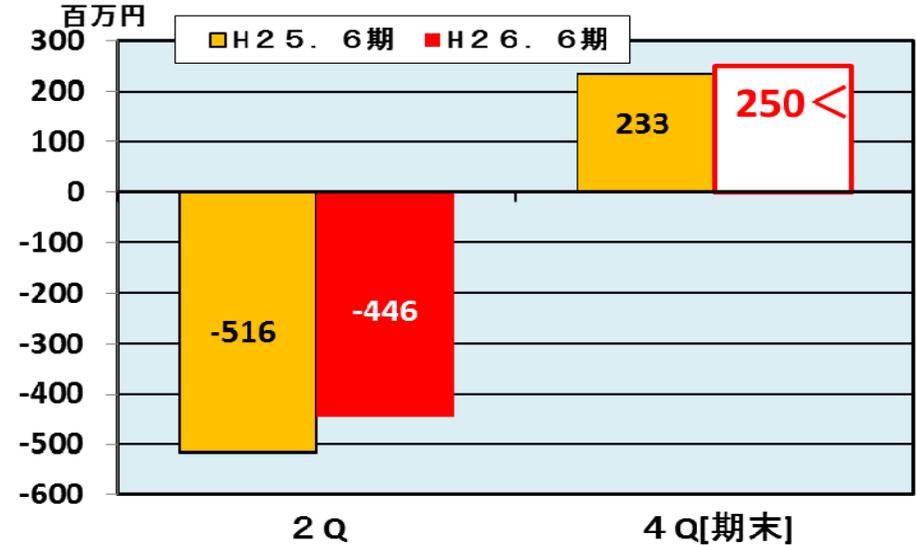
I. 第2四半期と見通し

3. 売上高／利益

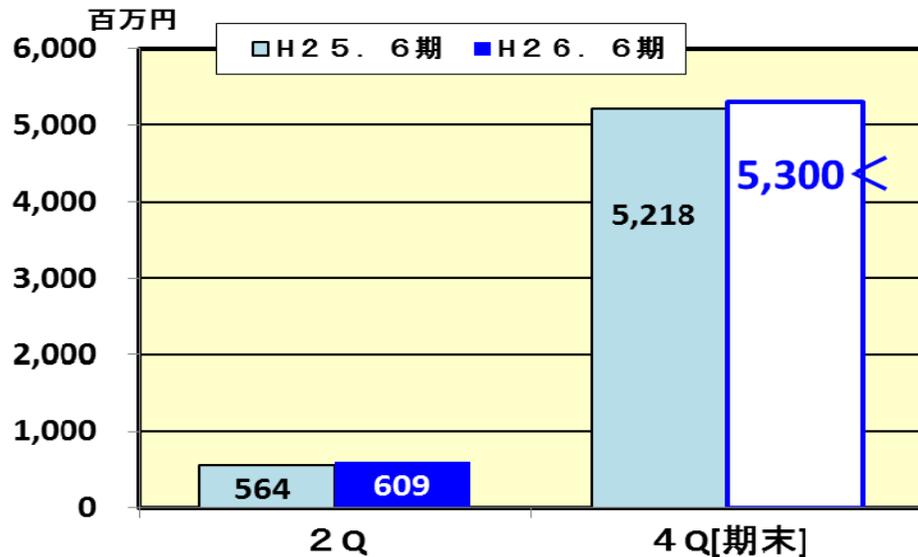
▼ 売上高(連)



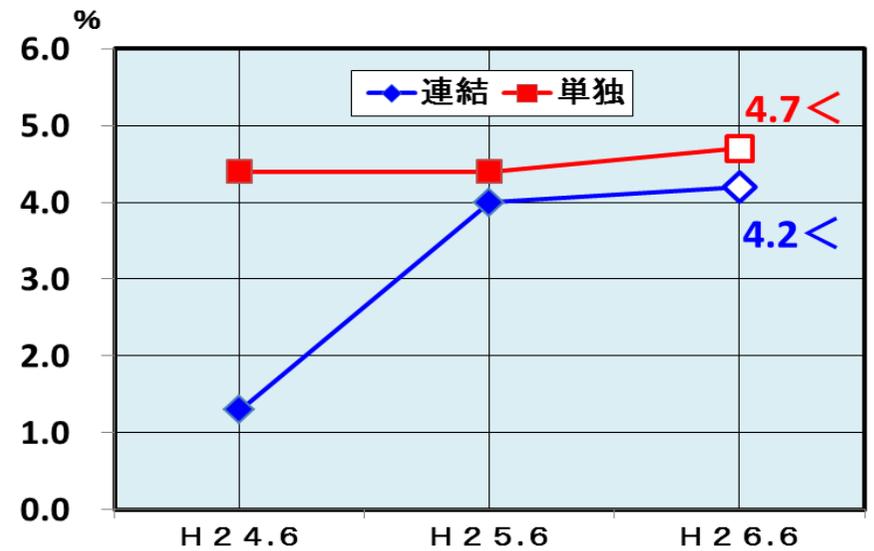
▼ 営業利益(連)



▼ 売上高(単)



▼ 営業利益率

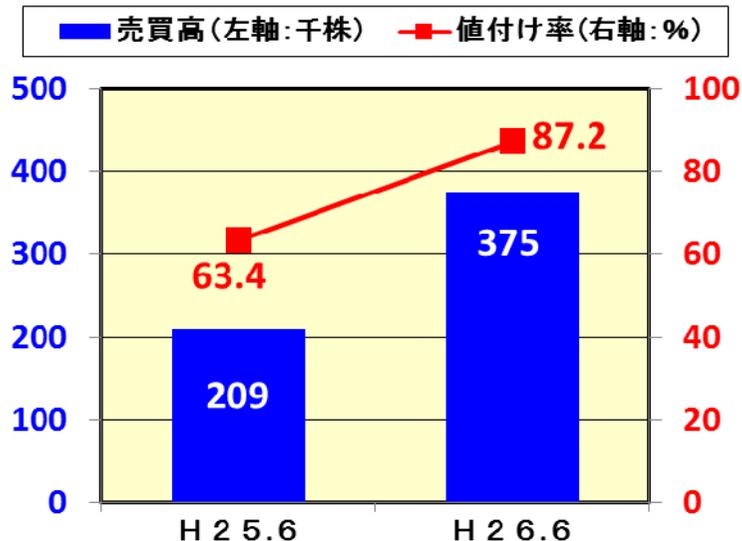


I. 第2四半期と見通し

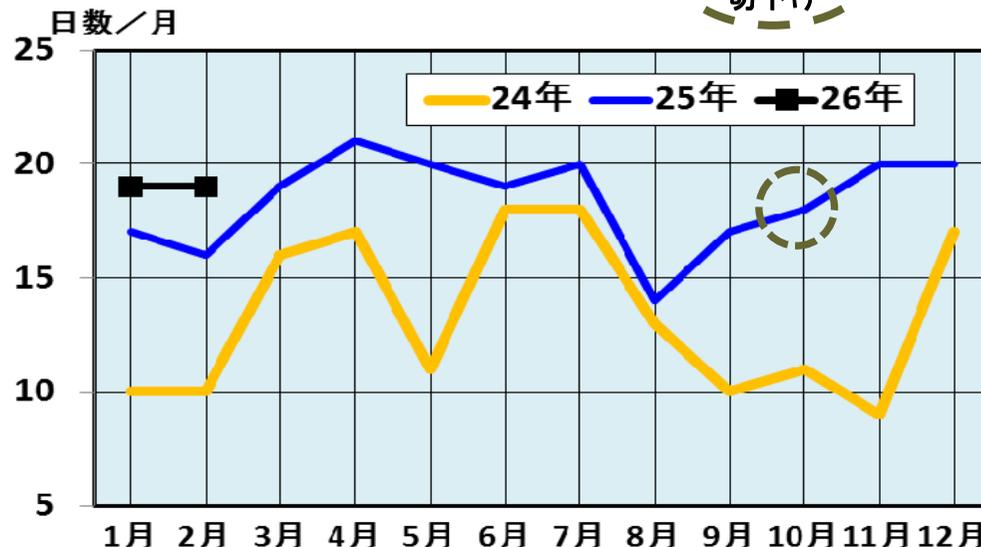
4. 株式

① 売買／株価

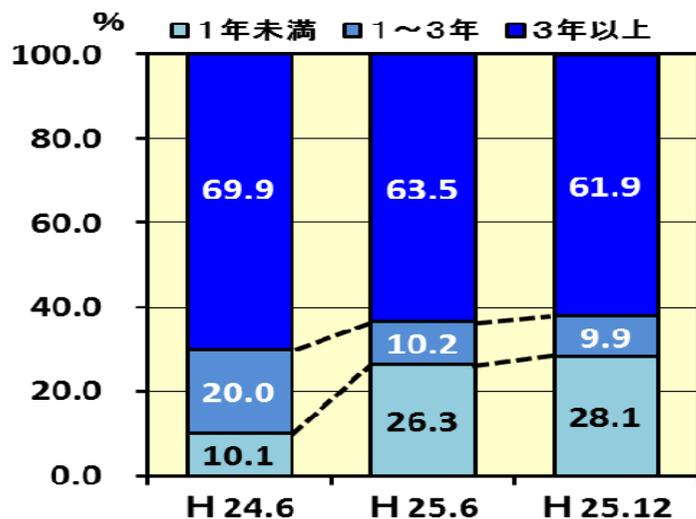
▼ 値付け率／売買高(2Q比較)



▼ 値付け日数

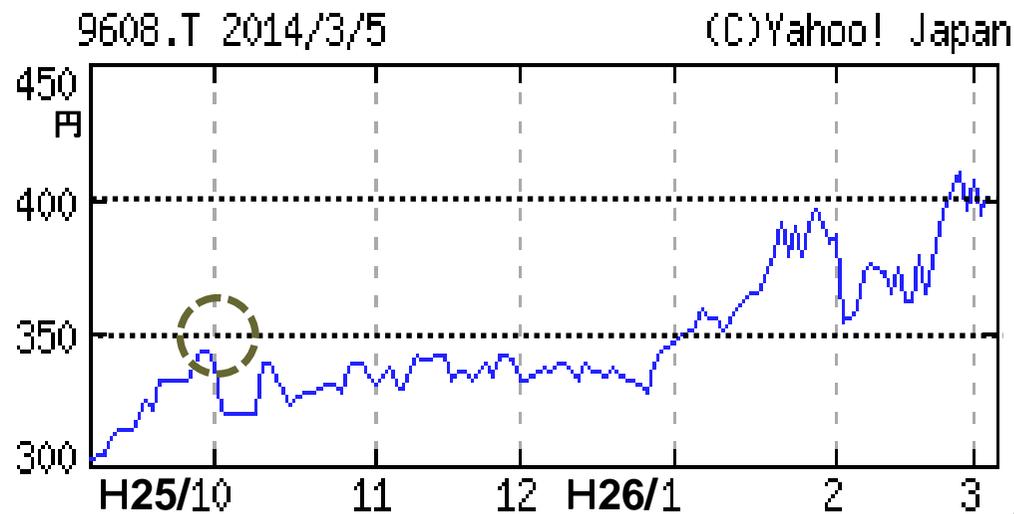


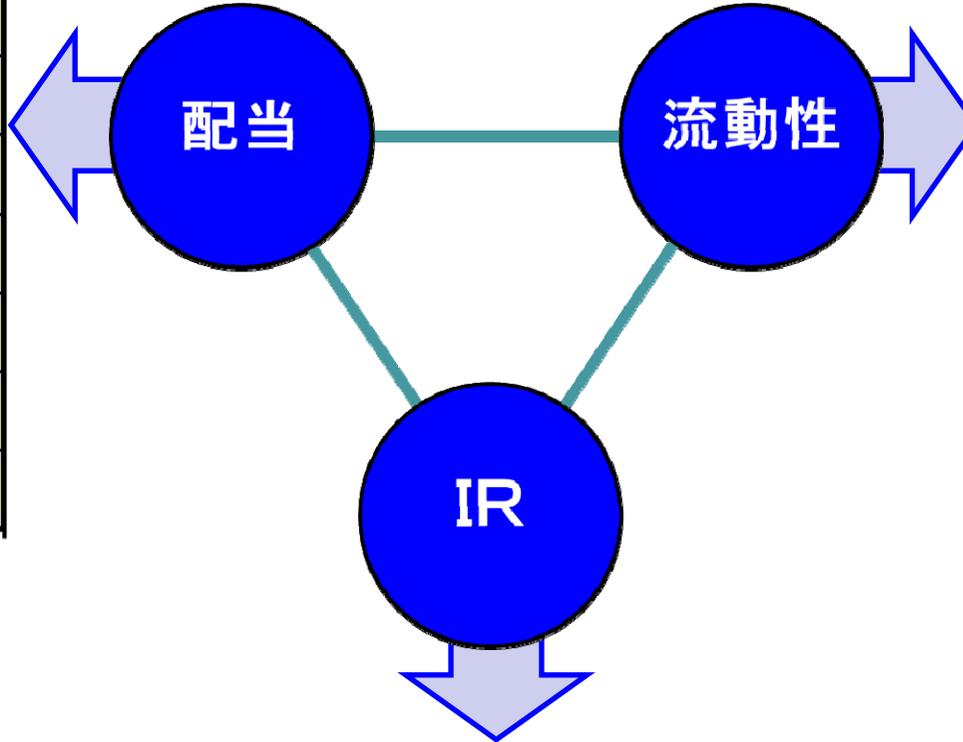
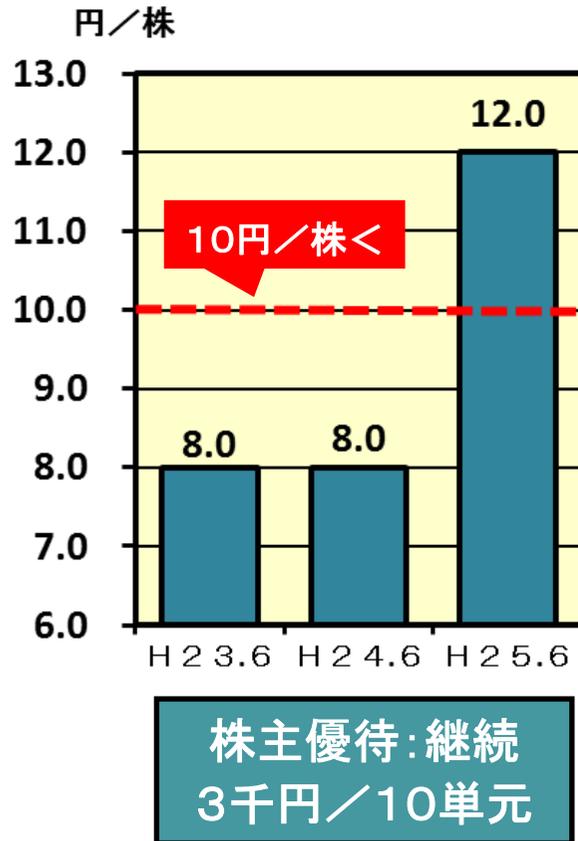
▼ 保有期間別株主数



▼ 株価

* 直近6か月(～H26.3.5)





売買単価
単元株切下げ
1000株⇒100株

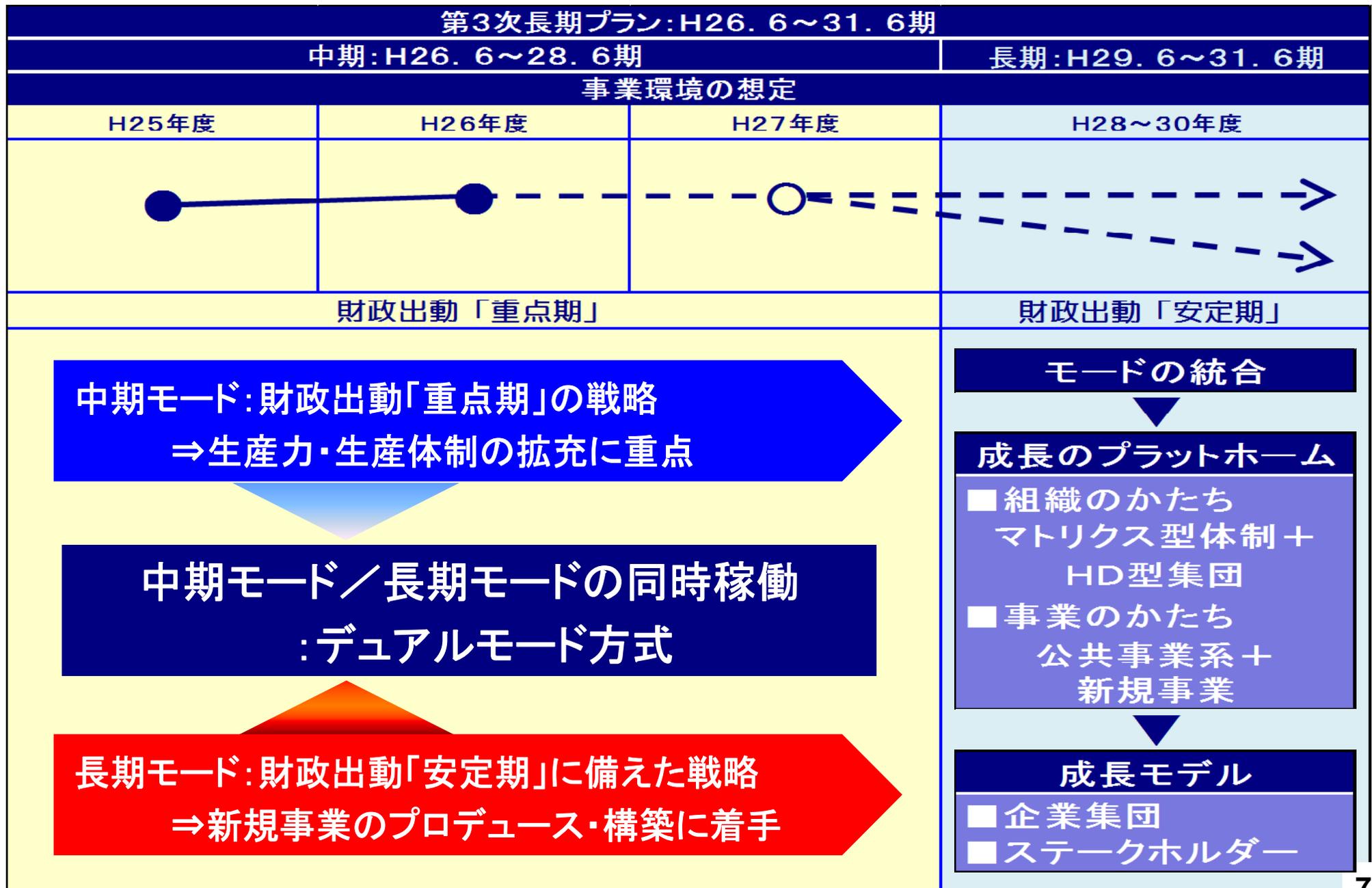
流通株式数
①自己株式買増し
②浮動株化

発行株式数
株式分割/新株発行

	2Q	4Q
福岡	●	○
東京	○	●
新		○

●: 実施 ○: 検討

Ⅱ. 長期プラン骨子 1. 基本スキーム



Ⅱ. 長期プラン骨子 2. 成長モデル

第3次長期プラン：H26. 6～31. 6期

中期：H26. 6～28. 6期

財政出動「重点期」

長期：H29. 6～31. 6期

財政出動「安定期」

▼成長モデル1：業績／企業集団

(百万円)

	～H28. 6期	
	FCC	連結
売上高	5,500<	6,000<
営業利益	250<	300<

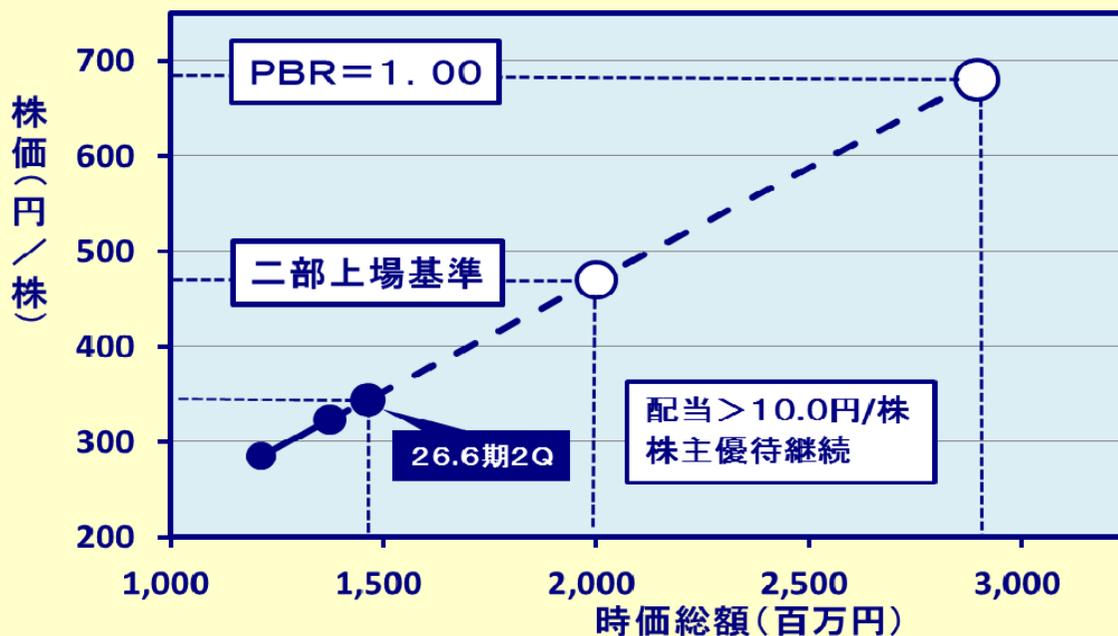


▼成長モデル2：ステークホルダー

株主

顧客

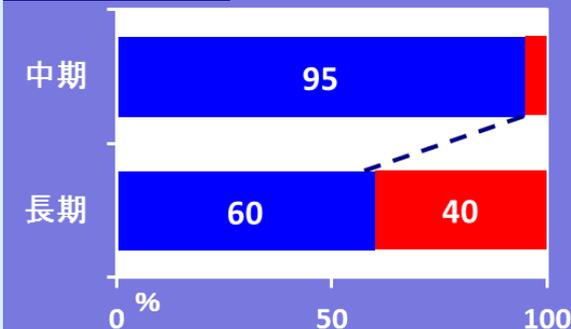
社員



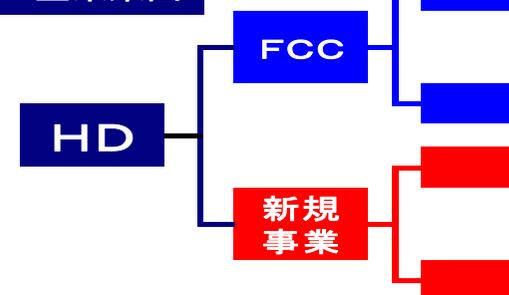
新規事業

公共事業系

▼事業構成



▼企業集団



Ⅱ. 長期プラン骨子 3. インフラ整備・更新の長期見通し

第3次						第4次						第5次						第6次						第7次						..	
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4
4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5
東京オリンピック関連																															
新幹線 整備	九州新幹線																														
	北陸新幹線																														
	北海道新幹線																														
	中央(リニア)新幹線 (品川/名古屋:~2027 名古屋/新大阪:~2045)																														
老朽化 対策	首都高速道路改修																														
	東海道新幹線改修																														
	全ての道路橋・トンネルの定期点検義務付け *3月末国土交通省令公布予定																														
<p>時期未定・不測: 国際リニアコライダー(ILC)計画(着工から10年)、 首都直下地震/南海トラフ地震</p>																															
<p>社会インフラ整備関連の主な法案</p> <p>国土強靱化基本法/交通基本法/都市再生特別措置法 /地域公共交通活性化法/中心市街地活性化法 他</p>																															

Ⅲ. 中期の方針 1. マイルストーン

H26. 6期

H27. 6期

H28. 6期

ロードマップ

中期戦略ストーリー: 受注 / 生産 / 開発 / 管理 / 運営

マイルストーン

▼中期モード

部門本部 /
地域本部組成

マトリクス型体制
編成・稼働

福岡・東京
2本社制

▼長期モード

「事業」診断
(外部の視点で)

プロデュースチーム
編成・稼働

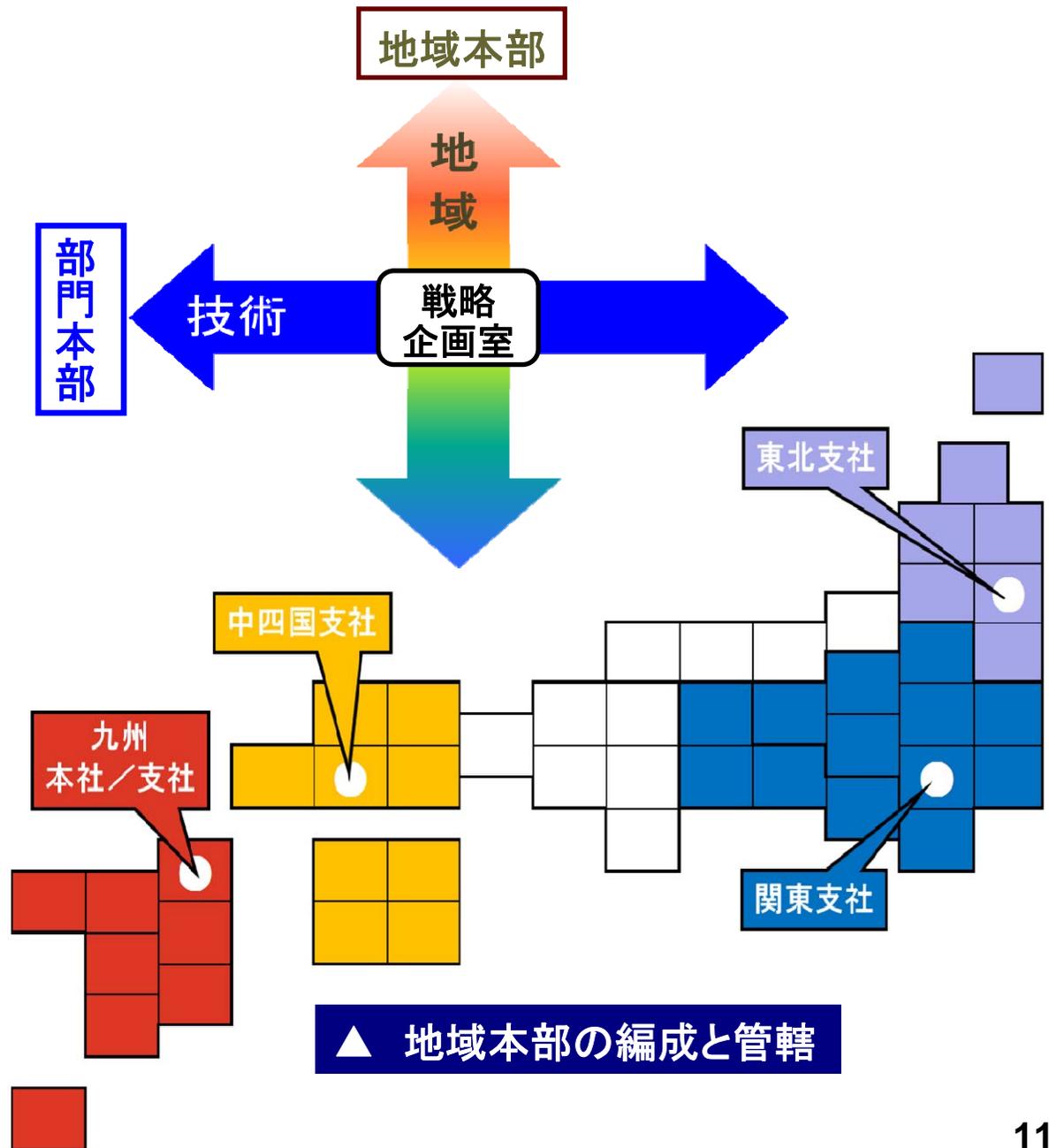
新規事業
M&A実行

HD型企業集団

Ⅲ. 中期の方針 2. マトリクス型体制

▼ 部門本部 × 地域本部

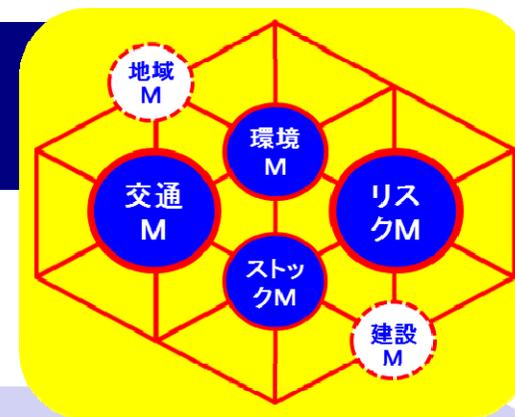
		地域本部				
		九州	中四国	関東	東北	
部門本部	交通M・西	▲	▲	▲	▲	
	交通M・東	▲	▲	▲	▲	
	ストックM	●	▲	▲	▲	
	リスクM	●	△	●	●	
	環境M	▲	△	●	●	
	部門事業部制導入のステップ		●: 導入済み ▲: 要員配置完了 △: 新規配置着手			



Ⅲ. 中期の方針 3. 中期の事業展開 その1

事例1: 「地域強靱化事業」の構築

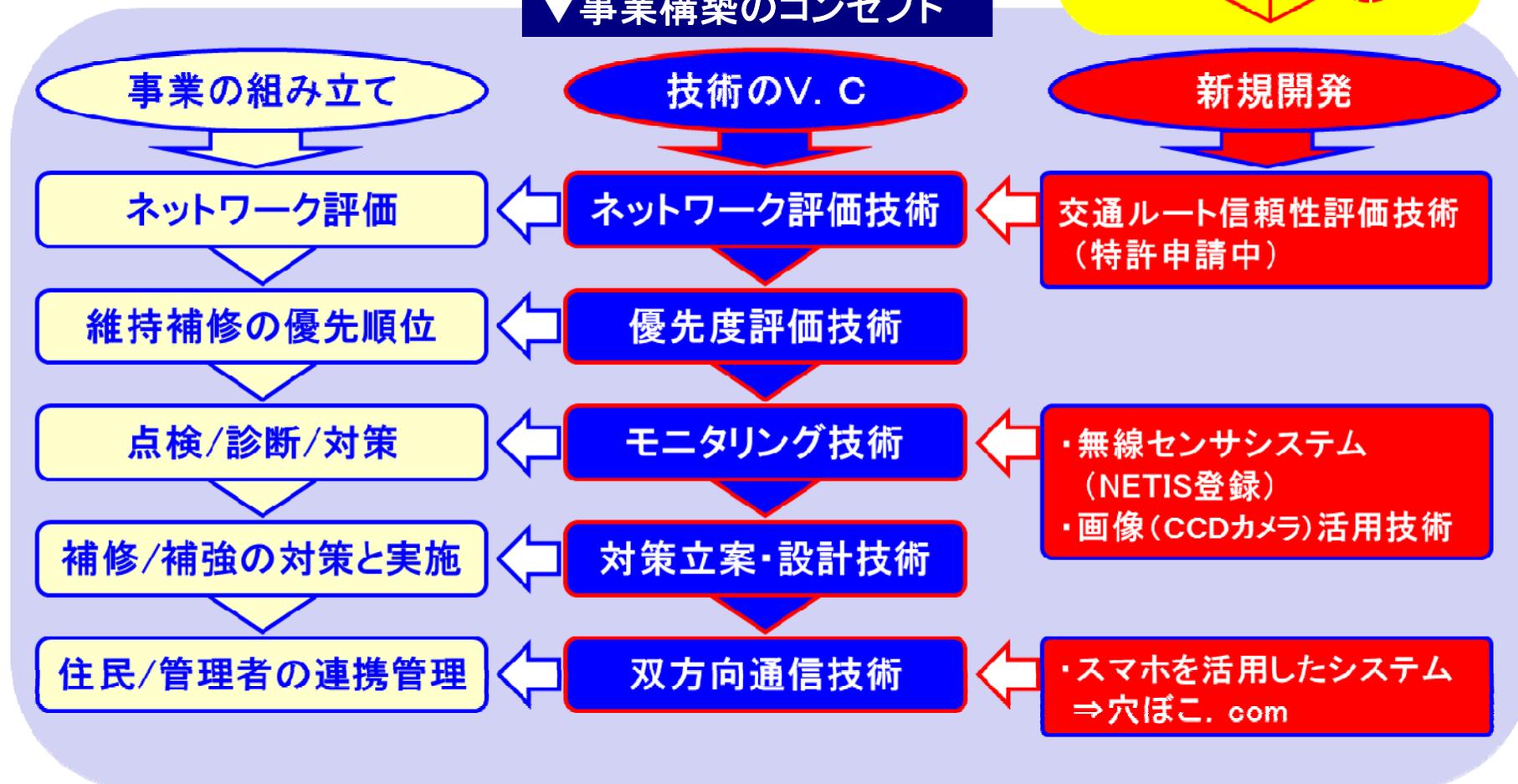
— 技術のバリューチェーン(V. C)による総合的な対策推進



■H24.12 国土強靱化基本法成立

■実績:H25年度 茨城県K市「地域防災計画」

▼事業構築のコンセプト



事例2:大規模プロジェクト

▼2-①:新幹線プロジェクト

■中央(リニア)新幹線

- ・詳細ルート公表(H25.9)
- ・予備調査の時点から、「地震時走行安全性」の解析を中心に担当
- ・H25年度までの受注額累計約250百万円

■整備新幹線:九州／北陸／北海道

- ・3区間着工認可(H24.6)
- ・H24、25年度受注額累計約200百万円

▼2-②:オリンピック関連プロジェクト

■首都高速道路大改修

- ・当初10年の計画を6年に前倒し
- ・渋滞予測、交通対策技術で比較優位
- ・工事に伴う交通対策検討も継続的に担当
- ・H24、25年度受注額累計約360百万円

■輸送計画／交通処理計画

- ・受注検討チーム編成

事例3:モニタリング事業(新技術)

▼3-① 無線センサシステム

全数点検の
基本的な手法
:「近接目視」

■NETIS(国土交通省)登録(H25.8)

■共同実証実験の実施(H24、25年度)

- ・国、東北大、日大、徳島大及び当社

■実務実績:〇橋補修設計業務(H25年度)で、「ひび割れ進行の経過観測」を実施中

▼3-② CCD式変位計測システム

■システムの構成 *画像処理システムを開発



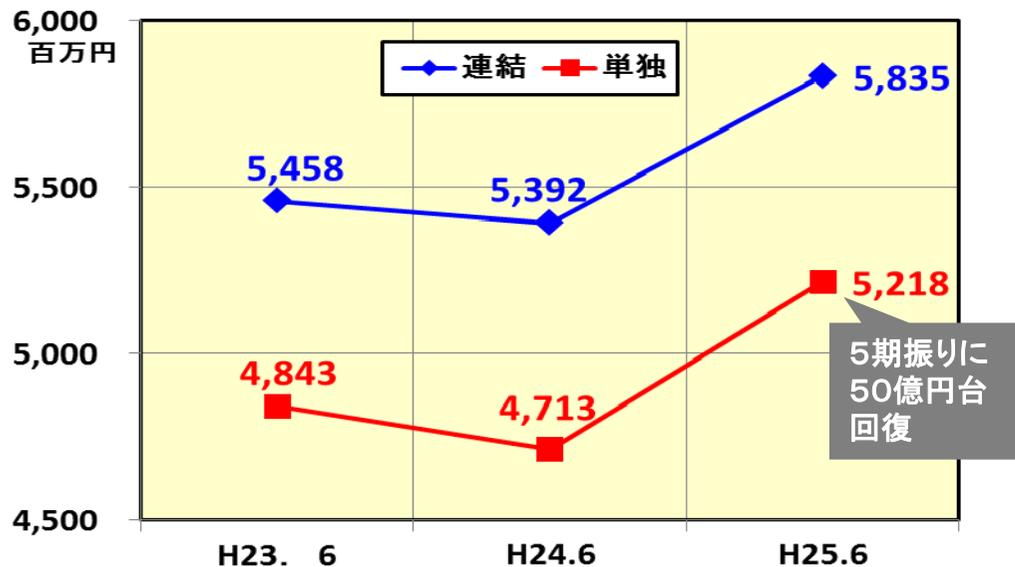
■北陸新幹線開業(H27.3長野～金沢)に向けた検査に適用(H25年度)

参考:直近3期ハイライト その1

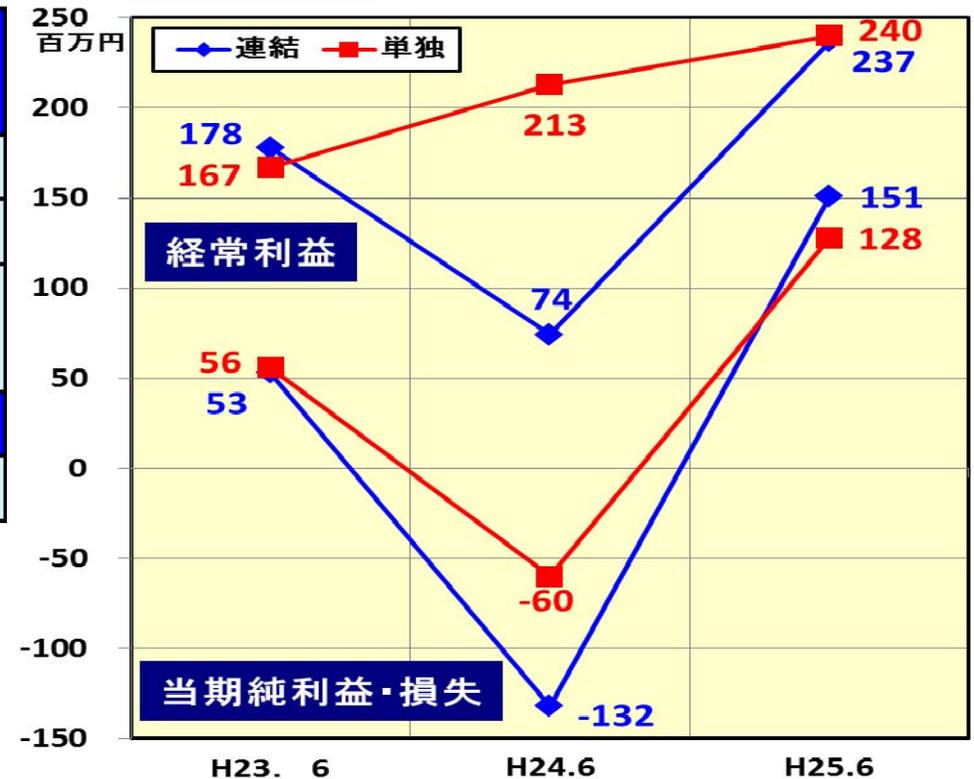
▼会社の主要諸元(H25.6期)

本社	福岡市	事業所	拠点:5箇所(福岡・北九州・広島・東京・仙台)		
資本金	589百万円		その他事務所等:26箇所		
業種	建設コンサルタント	マーケット	約27都府県		
創業	1949年	売上高 業界順位	コンサルタント 部門計	40位	
上場市場	東証ジャスダック		内道路部門	4位	
役職員	267名(他契約社員153名)	子会社	3社(連結決算)		
有資格者	工学博士:12名 技術士:191名(延べ数)				

▼売上高



▼利益



▼財務(単独):%

指標	当座比率	流動比率	固定比率	自己資本比率
実績	144.4	212.9	69.3	75.1
健全水準	>100.0	>200.0	<100.0	>55.0

参考:直近3期ハイライト その2

▼ 株式(単独)

主な指標		H23.6	H24.6	H25.6	単位
株主数		1,146	1,144	1,200	人
売買	値付け率	62.7	60.7	77.2	%
	売買高	437	381	1,141	千株/年
株価	期末株価	260	266	323	円/株
	PBR	0.37	0.39	0.46	
配当	配当	8.0	8.0	12.0	円/株
	配当性向	60.7	—	39.4	%
	配当利回り	3.08	3.01	3.71	%

▼ 技術力(単独)

区分	技術力指標	年度		
		H22	H23	H24
体制	工学博士(人)	10	12	12
	技術士(人)	161	175	191
評価	業務評価点	76.0	76.2	76.8
	業務表彰(件)	16	18	20

▼ 業界ポジション(連結)

		18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
質の指標	総資本回転率																		
	自己資本比率																		
	ROE																		
	経常利益率																		
規模の指標	当期純利益																		
	経常利益																		
	純資産																		
	売上高																		
	総資産																		

25.6期
24.6期

- ① 5期振りに売買高百万株及び株価300円台に回復
- ② 3期連続過去最高を更新中
- ③ ROEの順位を大きく回復(25.6期ROE=4.6%)

注:上場18社の直近決算(連結)によるランク

ご清聴ありがとうございました。
 今後ともご支援のほどよろしく
 お願い申し上げます。



福山コンサルタント百年紀

1949	1959	1969	1979	1989	1999	2009	2014	2019	2029	2039	2049		
工務店/建築・土木設計			建設コンサルタント						⇒新規事業構築				
本社: 田川市		北九州市			福岡市						⇒福岡・東京2本社制		
代表者A				B	C	D					⇒理念と戦略の継承		
株式会社				ジャスダック上場								⇒東証上場	
単独			連結			単独		連結				⇒HD型集団	
地域進出: 東京			広島/熊本		仙台		高松		名古屋			⇒全国展開	
地域事業部						部門事業部					⇒マトリクス型体制		
長期プラン						1次	2次	3次	4次	5次	6次	7次	8次